

市の動向を、タイムリーに掲載します

職員を対象に「自転車等に対する交通反則通告制度に伴う講習会」を実施

市職員研修の一環として、自転車等に対する交通反則通告制度(青切符による取り締まりを行う反則金制度)に伴う講習会を4月30日(木)・5月15日(金)に実施しました。これは、4月1日から施行された同制度を市職員や関係者へ周知するために行ったものです。講師の狭山警察署交通課の職員が、自転車と自動車の安全な乗り方などの講義をし、参加者は交通ルールを再確認しました。
問合せ 交通防犯課へ ☎2937-6641



共創ラボCafé [SAYAMA CROSS]がオープン

産業労働センター内の新たな利活用の一環として、共創ラボCafé [SAYAMA CROSS]がオープンしました。食・モノ・コトに携わる人々と地域の人々が交流するハブとして、登録店舗が希望するタイミングで出店できます。モノづくり体験会などのセミナー参加者で、創業を目指す人々が商品やサービスのテストマーケティングを行う場としても活用していきます。
問合せ 商工観光課へ ☎2937-7538



こども誰でも通園制度がスタート


「こども誰でも通園制度」は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な生育環境を整備することなどを目的に実施する事業です。現在、保育施設などを利用していないこどもたちが、施設の利用を通して、家庭とは異なる経験を得る機会となります。
対象 保育所などに通っていない0歳6カ月～満3歳未満
利用時間 こども一人につき月10時間
問合せ 保育幼稚園課へ ☎2941-4093



お子さんの誕生を祝して絵本をプレゼント

4月から「はじめてのえほんプレゼント事業」をスタートしました。令和8年4月以降に生まれたお子さんを対象に、絵本をプレゼントしています。プレゼントしている絵本は、読み聞かせを通じて親子の触れ合いを深められるようにと、子育て支援施設の保育士が選書したものです。
問合せ こども支援課へ ☎2941-3069





市長の主な動き
 ○5/12…埼玉県西部地域まちづくり協議会定例総会 ○5/13・27…定例庁議
 ○5/14…不老川をきれいにする会総会及び40周年記念報告会 ○5/15…地域防犯推進委員委嘱式 ○5/20…第115回全国市長会関東支部総会 ○5/21…埼玉県市町村教育委員会連合会総会
 ○5/22…県との市長会議

こどもの数が減少しても

先月、こどもの日に全国の15歳未満のこどもの数が発表されました。報道によると45年連続減少し、4月1日時点の推計では1,329万人とのこと(最多は昭和34年の2,980万人)。それでは狭山市の場合はどうかと調べたところ、今年20歳の人口は1,383人、0歳児683人でした。20年間で半減することは間違いありません。他市町村でも同じような状況で、先日も市長会などで危機的な状況を共有したところです。

今月号では部活動の地域展開を取り上げています。私が学生の頃は、どの運動部でも同学年で2チームが編成され、試合に出るレギュラーの座を競い合ったものです。現在では野球やサッカーでも1チームを編成することができず、種目によっては部員が集まらないために廃部になるという事態が起きています。

単年でみるとわずかな変化に過ぎませんが、中長期的に連続すると日常生活における大きな変化となって実感することになります。少子化の傾向は続き、今後もこどもの数の減少は避けられませんが、長寿化によって、こどもたちの夢や笑顔をサポートできる人は増えていくはず。そんな皆さんに期待しています。

狭山市長 小谷野 剛